

-----4月1日-----

2019年

※ 今週のアウトルック (4/1~4/5)

先週はNYダウなどの巻き返しを受けて米ドル高が進みました。

逆にクロス円は低迷した状態となっています。

今週は週末に米国雇用統計を控え、週初めは小動きな展開が予想されます。雇用統計発表後は、大きく上下どちらかに振れる可能性はありそうです。

先週のドル円は、110円付近の底値確認状態から、111円付近まで上昇してそのままNY市場を終了しています。

今週は、週末に米国雇用統計を控え前半は様子見的な展開となりそうです。ただ、雇用統計発表後、112円以上、あるいは110円以下に大きく動き出す展開となる可能性は十分にありそうです。

ドル円の予想レンジは109円から113円です。

ユーロ円はユーロ50などがリバウンドから上昇しているにも関わらず、低迷状態が続いています。

今週、124円のサポートを破られてしまうことがあれば、大きく下落する可能性は高まりそうです。米国雇用統計の結果を待たずにブレイクされてしまう可能性も考慮しておいた方が良さそうです。

ユーロ円の予想レンジは120円から126円です。

ポンドは英国のEU離脱に関して、混乱が大きくなってきているようです。楽観的な見方を示していたトレーダーも少し見方を変えてきている様子もあります。

今週、144円付近のサポートラインをブレイクされた場合には、141円付近まで下落する可能性が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは141円から146円です。

今週、週初めは比較的小動きな展開が予想されますが、ユーロ円、ポンド円のサポートラインブレイクには警戒が必要です。

また、米国雇用統計が予想外に悪い結果であった場合には、ドル円、クロス円とも大きく下落する可能性はありそうです。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。